取扱説明書

ソニアネオ６機能複合美顔器　NEO 603

このたびは、当製品をお買い上げ頂きまして、
誠にありがとうございました。
安全のため、取扱説明書をよく読んでからご使用下さい。
また、この取扱説明書は、いつでもご覧頂けるよう大切に保管して下さい。

目　次

安全上のご注意

□表示の説明

ご使用の前に、この【 取扱説明書 】を必ずよくお読みの上、正しくお使いください。製品を正しくお使いいただき、ご使用になる方や周囲の方への危害・損害を未然に防止するためのものです。
注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをした場合に想定される内容を 【 危 険 】【 注 意 】【 警 告 】の３つの区分にしています。

安全に正しくお使いいただくために	
この取扱説明書では、機器を正しくお使いいただき、エステティシャンやお客様への危害や損害を未然に防止するために、本文中に色々な図記号や絵表示を示しています。その表示と意味は、次のようになっています。 ●表示と意味をよく理解してから本文をお読み下さい。 ●お読みになった後は、この機器をお使いになる方がいつでもみることができる所に、必ず保管して下さい。 ●全て安全に関する内容ですから、必ずお守り下さい。	
⚠危険	誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が生じる切迫の度合いが想定される内容を示しています。
	誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性、或いは物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

各記号について	
	この記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを知らせるもので、図の中に具体的な内容が記載されています。（左図は、特定しない一般的な危険・警告・注意の通告に使用）
	この記号は、禁止の行為であることを知らせるもので、図の中や下部等に具体的な注意内容が記載されています。（左図は、特定しない一般的な禁止の通告に使用）
	この記号は、行為を強制したり指示する内容を知らせるものです。図の中に具体的な強制や指示の内容が記載されています。（左図は、特定しない一般的な強制や指示に使用）

□ご使用前の注意事項

⚠ 危 険			
⊘	下記のような医療用電子機器と併用しないでください。 誤作動を招く原因となります。 ・ペースメーカー等の体内型医療用電子機器 ・人工心肺等の生命維持医療用電子機器 ・心電計等の装着型の医療用電子機器		次のような人には使用しないでください。 ・心臓疾患の人

⚠ 警　告

次のような人には使用しないでください。 ・急性疾患の人、感染性疾患の人、結核性疾患の人、アレルギー疾患の人、血友病疾患の人 ・３８度以上の有熱性疾患の人 ・血圧異常の人 ・悪性腫瘍の人 ・妊娠中の人 ・ステロイド系ホルモン剤の長期使用や肝機能障害で毛細血管拡張を起こしている人 ・原爆症の人 ・顔面黒皮症の人 ・法定伝染病の人 ・通院中の人 ・薬を服用している人 ・１２歳以下の子供	下記の部位には使用しないでください。 ・月経時の腹部 ・整形手術をした部位 ・頭部及び頭皮 ・目、口、唇、耳及びその周囲 ・粘膜の部位 ・傷口 ・ニキビや吹出物で炎症を起こしている部位 ・化粧品等で皮膚炎を起こしている部位 ・痛覚、知覚障害を起こしている部位 ・体内に金属、プラスチック、シリコン等を埋め込んである部位 ・肛門、陰部 ・カユミやホテリ、物理的刺激等による病的なシミのある部位
ご使用の前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。	本来の目的や用途以外には使用しないでください。事故・故障の原因になります。
専用の電源コード以外は使用しないでください。 火災・故障の原因になります。	ＡＣ１００Ｖ以外の電源では使用しないでください。 火災・感電・故障の原因になります。
施術者以外は操作しないでください。 事故・故障の原因になります。	他の機器の部品を流用しないでください。 ヤケド・事故・故障の原因になります
水をかけたり、水につけたりしないでください。 火災・感電・故障の原因になります。	浴室などの湿気の多い場所で使用しないでください。 感電・故障の原因になります。
発汗中や入浴直後の身体が濡れているときは使用しないでください。多量の水気に電波が吸収されて過熱し、ヤケドの原因になります。	電源コードの着脱は、プラグ部分を持って確実に行ってください。コード部分を持って引っ張ると、コード被膜が剥がれてショート・感電の原因になります。
使用前には身体から金属類（時計・ネックレス・イヤリング・指輪等）を外してください。 金属に触れると過熱し、ヤケドの原因になることがあります	傷んだ電源コードや付属品は使用しないでください。 火災・感電の原因になります。 必ず交換を依頼してください。
機器本体を、勝手に修理・分解・改造しないでください。作動不良を起こし、火災・ヤケドの原因になります。	

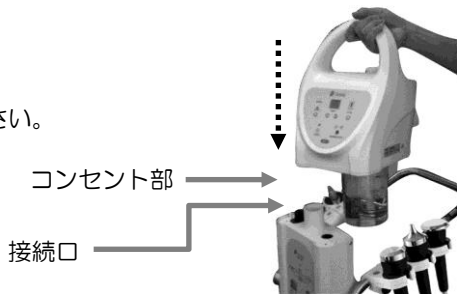
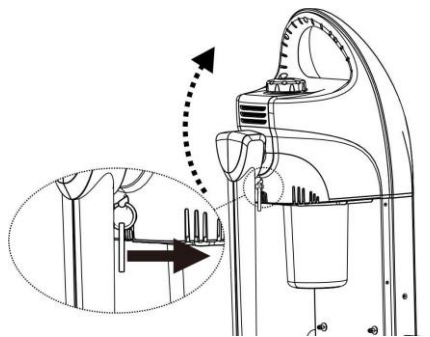
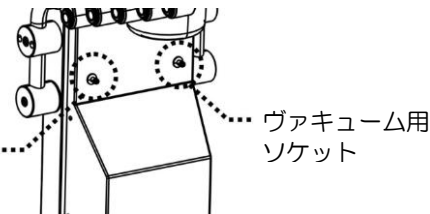
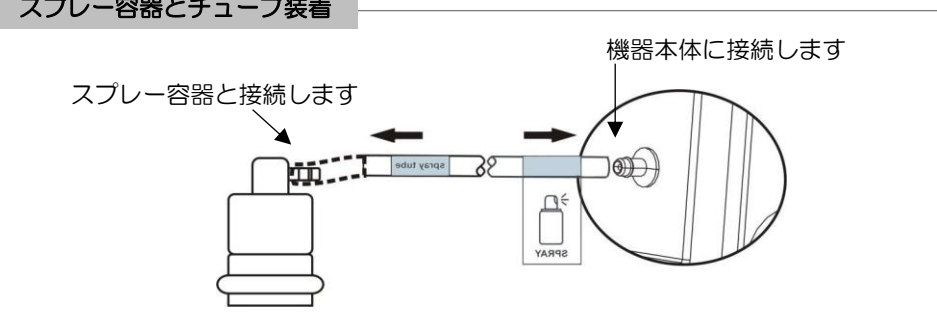
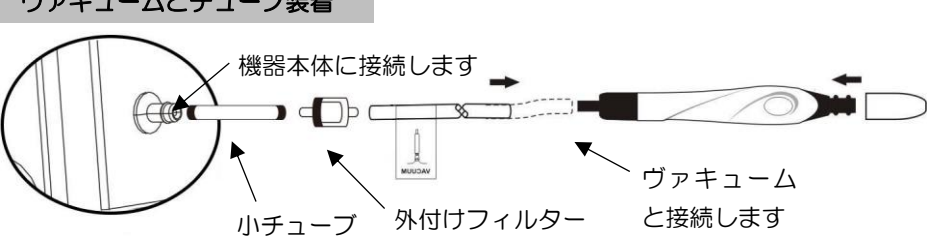
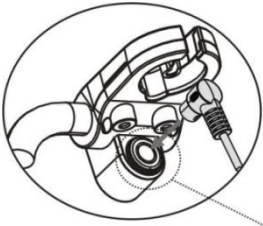
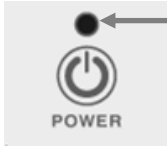
⚠ 注　意

他の電気製品と併用しないでください。 ノイズにより誤作動の原因になることがあります	放熱孔を塞いだり、物を入れたりしないでください。 火災・故障の原因になることがあります。
電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。 火災・感電の原因になることがあります。	脱毛や剃毛処理をした当日は、処理した部分のトリートメントをしないでください。 炎症をおこす原因になることがあります。
機器本体操作部分を強く押したり、叩いたり、尖ったものなどで突いたりしないでください。 故障の原因になることがあります。	重い物を乗せたり、落としたり、強い衝撃を与えないでください。 故障の原因になることがあります。

	コンピューターなどの精密機器や携帯電話・コードレス電話の近くで使用しないでください。 ノイズにより誤作動の原因になることがあります。		機器本体及び付属品を硬い物にぶつけたり、落としたりしないでください。 ケガ・故障の原因になることがあります。
	タコ足配線をしないでください。 過熱し、火災の原因になることがあります。		ホコリの多い所で使用しないでください。 火災・故障の原因になることがあります。

□ご使用中の注意事項

⚠ 危　険			
	オーバートリートメントはしないでください。 身体に危害を与える原因になります。		施術中はお客様から離れないでください。 事故の原因になります。
⚠ 警　告			
	濡れた手で機器の取扱いやコードの着脱をしないでください。感電の原因になります。		使用時間や使用頻度は取扱説明書（マニュアル）の指示を守って下さい。ヤケドの原因になります。
	ヒビまたはキズの入った付属品は使用しないでください。 肌を傷つける原因になります。		機器に異音や異常が発生したら、直ちに使用を中止し、必ず修理・点検を依頼してください。 火災・ヤケドの原因になります。
	揮発性の高いもの（ベンジン・シンナー・除光液等）には絶対に放電をさせないでください。 爆発・火災の原因になります。		雷が鳴り出したら直ちに使用を中止してください。落雷によって過電流が機器に流れ込み、異常出力が発生する原因になることがあります。
	健康が特にすぐれない人、飲酒をしている人、疲労の激しい人には使用しないでください。		出力中に付属品を交換しないでください。 感電・ヤケドの原因になります。
	機器の上に水などの入った容器を置かないでください。内部に水などが入り、火災・感電・故障の原因になります。こぼれた時は直ちに使用を中止し、必ず点検を依頼してください。		コードの接続口に触れたり、金属を差し込んだりしないでください。 感電・ヤケドの原因になります。
	スチーマーご使用時機械の転倒にご注意ください。ヤケド、ケガの原因になります。		超音波プローブには充分にジェルを含ませてください。不足すると肌を傷める原因になります。
⚠ 注　意			
	出力を上げるときはゆっくり操作してください。 強いショックを与えることがあります。		室内のガス漏れに気づいたときは、直ちに使用を中止し、排気をしてから電源を切って下さい。 ガスに引火し、爆発・火災の原因になることがあります。
	痛感や体調不良を訴えられたときは、直ちに使用を中止してください。		電流の出力は徐々に上げてください。 強いショックを与えることがあります。
	出力中は器具を放置しないでください。 火災・ケガの原因になることがあります。		

□ご使用後の注意事項

⚠ 警 告			
	電源コードや付属品を傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したり、重い物を乗せたりしないでください。火災・感電の原因になります。		付属品及び機器本体を、勝手に修理・分解・改造しないでください。作動不良を起こし、火災・ヤケドの原因になります。
	子供の手の届く所に保管しないでください。		
⚠ 注 意			
	長期間使用しないときは､電源プラグをコンセントから抜いてください｡火災の原因になることがあります。		機器本体及び付属品の手入れは､取扱説明書の指示に従ってください。
	強い電波や磁気の発生する場所での保管は避けてください。故障の原因になることがあります。		高温、多湿、ホコリの多い場所での保管は避けてください。機器の劣化・故障の原因になることがあります。
	直射日光が当たる所やストーブなどの発熱器具の近くでの使用・保管は避けてください。 故障の原因になることがあります。		機器の手入れを行う際は､必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 感電・事故の原因になることがあります。

□必ずお守りください

- **施術を行う前に、必ずお客様の状態や、体調を確認してください。**
  体調がすぐれない場合は、日を改めて体調がよくなってから施術を行ってください。
- **顔の汚れや化粧は落としてから施術を行ってください。**
- **施術前に必ず貴金属類は外してください。**
- **下記に記載されている症状のある人・部位には、絶対に使用しないでください。**
  - 急性疾患の人、感染性疾患の人、結核性疾患の人、アレルギー疾患の人、血友病疾患の人
  - ３８度以上の有熱性疾患の人
  - 血圧異常の人
  - 悪性腫瘍の人
  - 妊娠中の人
  - ステロイド系ホルモン剤の長期使用や肝機能障害で毛細血管拡張を起こしている人
  - 原爆症の人
  - 顔面黒皮症の人
  - 法定伝染病の人
  - 通院中の人
  - 薬を服用している人
  - １２歳以下の子供
  -
- **次の部位には使用しないでください。**
  - 月経時の腹部
  - 整形手術をした部位
  - 頭部及び頭皮
  - 目、口、唇、耳及びその周囲
  - 粘膜の部位
  - 傷口
  - ニキビや吹出物で炎症を起こしている部位
  - 化粧品等で皮膚炎を起こしている部位
  - 痛覚、知覚障害を起こしている部位
  - 体内に金属、プラスチック、シリコン等を埋め込んである部位
  - 肛門、陰部
  - カユミやホテリ、物理的刺激等による病的なシミのある部位

他、必ずトリートメント前にカウンセリングを行ってください。

● 機器の手入れには化学洗剤・化学雑巾を使用しないでください。
汚れた場合は、やわらかい布で拭き取ってください。汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤を布に浸し、固く絞って拭いてください。

● 本体に水が入ると感電や、火災、故障の原因となりますので、ビーカーのお手入れ時には、ビーカーが空になっていることをご確認ください。

起動方法

1.	当複合美顔器は、上部のスチーマー機能部分と下部の本体部分に分かれて梱包されています。 上部スチーマー部分を本体へ接続します。 接続する際には、接続口とコンセント部分をしっかり合わせてください。 コンセント部 接続口
2.	アームのロック(固定)を解除します。 アーム下部のロック解除棒を水平方向に引きながら、 アームをゆっくり動かし、ロックを解除します。 ロック解除棒は アーム下部にあります。
3.	本体背面にチューブを装着します。 スプレーチューブはスプレー用ソケットへ、ヴァキューム チューブはヴァキューム用ソケットへ、しっかり差し込みます。 **※チューブは本体背面にあるソケットのイラストを確認しながら間違えないように装着してください。** スプレー用ソケット ヴァキューム用ソケット **スプレー容器とチューブ装着** 機器本体に接続します スプレー容器と接続します **ヴァキュームとチューブ装着** 機器本体に接続します 小チューブ 外付けフィルター ヴァキュームと接続します **※スプレー容器をヴァキューム用チューブに取り付けないでください。液体が機械に吸引され、故障の原因となります。**

<table>
<tr><td>4</td><td>本体にプローブを装着します。
引手部分の差込口と位置、コードのイラストを確認しながら、それぞれのプローブを装着し、
引手部分のフォルダーへ器具をセットします。

イラストを確認しながら装着してください
</td></tr>
<tr><td>5</td><td>電源プラグ差込口に入れ、電源スイッチを ON にします。
電源は本体側面下部あります。
</td></tr>
<tr><td>6.</td><td>スチーマー部および本体部のイラストパネルの「POWER」⏻ボタンを押して ON にします。

電源 ON 時点灯ランプ
POWER ボタンを押し、ON になるとボタン上部のランプが点灯します。</td></tr>
</table>

基本操作方法

基本的な操作方法はイラストパネルでの操作になります。
※イラストパネルを強く押しすぎないようにご注意ください。

搭載機能の説明

① フェイシャルスチーマーを使用します 使い方→P9 へ

② ウルトラソニック（超音波）を使用します 使い方→P14 へ

③ ハイフルクエンシー（高周波）を使用します 使い方→P17 へ

④ イオン導入を使用します 使い方→P20 へ

⑤ スプレーを使用します 使い方→P23 へ

⑥ ヴァキュームを使用します 使い方→P26 へ

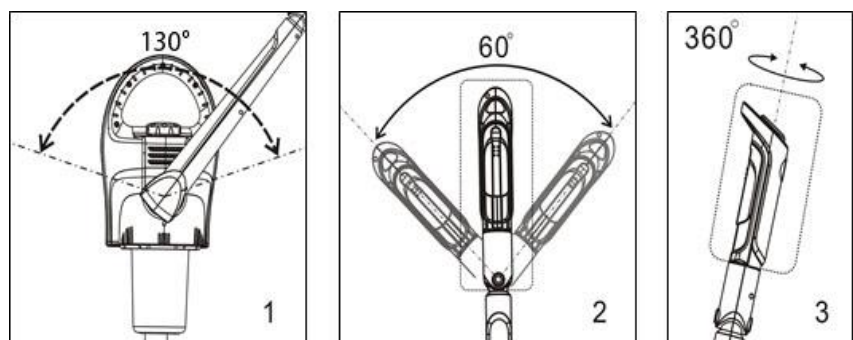
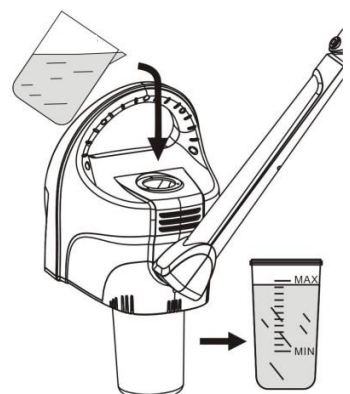
スチーマーをご使用するにあたって

□ スチーマーの機能

- 毛穴を開き、肌の新陳代謝を高めます。
- 蒸気の噴霧量は３段階に切換えられます。
- 便利な保温機能があり、「WARMING／START」 ボタンで保温を選択すると次回の使用のためにお湯を保温します。

□ スチーマーアームの動かし方

アーム部分は､あらゆる角度に調整可能で幅広い施術ワークに適応します。ヘッド部分は、前後に 60 度また 360 度回転可能です。

※スチーマーアームを動かす際には怪我などにご注意ください。

□ スチーマーの立ち上がり時間と連続利用時間

●スチーマー立ち上がり時間：約７分

●連続スチーム時間

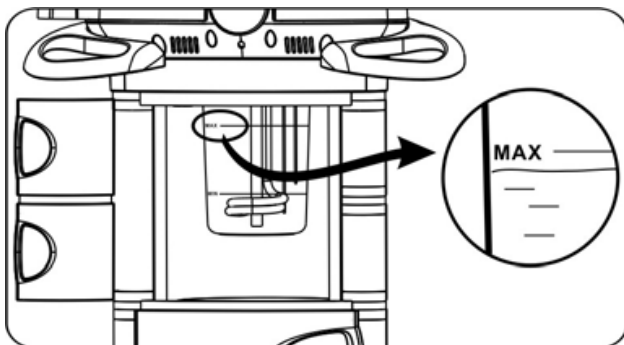
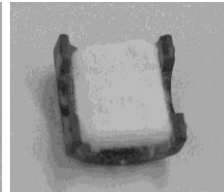
スチーム量 強	約 30 分
スチーム量 中	約 40 分
スチーム量 弱	約 54 分

※上記表記時間については目安であり、室内環境温度によっては変化します。

スチーマーの準備方法

1	ビーカーに精製水を入れて、ビーカーを右に回しながら本体へ装着します。ビーカーを装着する際には、ビーカーの上部（本体接続側）ゴムパッキンとビーカーがきちんと装着されているかご確認ください。 ビーカー装着時には、スチーマー本体上部の給水口より精製水を継ぎ足すことができます。 **必ず精製水を使用し、他の液体等を加えないでください。** （水道水を使用しないでください、故障の原因となります） ビーカーにはご使用前に水が清潔なことを確認し、ご使用後はビーカーを洗浄してください。 **※14 ページ「スチーマー機器のお手入れ」を必ず 1 週間に 1 度以上行ってください。**
2	ビーカーのお手入れの際には、本体より取り外して行ってください。 ビーカーを右に回しながら装着します。ビーカーを装着する際には、ビーカーの上部（本体接続側）ゴムパッキンとビーカーがきちんと装着されているかご確認ください。 ビーカーを取り外す際は、ビーカーを左に回しながらゆるめます。 外す時は本体に水をかけないようにご注意ください。 **※ビーカーのお手入れは定期的に行ってください。本体の不具合の原因となります。** **※ビーカーの電熱線が白くなってきたら、お手入れを行ってください。お手入れ方法は 14 ページ「スチーマー機器のお手入れ」を参照ください。** **※電熱線を金属製のたわし等では絶対にこすらないでください。** **※ご使用直後はビーカーが大変熱くなっており、大変危険です。取り外す際は、ビーカーの温度が冷えていることを確認してから取り外してください。** **※本体内部に水がかかり、感電や火災、故障の原因となりますので、ビーカー内に水が残った状態でビーカーを取り外さないでください。** **※ビーカーがずれていると、スチーム漏れを起こし、故障の原因となりますのでご注意ください。**

□ ビーカーの水量について

精製水を入れる際、水量はビーカーに書かれている MAX の目盛よりもやや少なめに入れてください。
※水量が多すぎると湯飛びなどの原因となり大変危険です。
本製品にはビーカー内の水量を感知する機能がございます。水位が高すぎたり、低すぎたりすると、イラストパネルの ⚠ **水量警告が点灯**します。水位が少なすぎる場合はアラーム音が鳴ります。
適正な水量にしてから再度 「WARMING／START」 **ボタン**を押せば再び動作を開始します。

MAX を超えた水量を入れると大変危険です。水量は目盛 MAX と MIN の間を保つようにしてください。

⚠ イラストパネルで水量状況をお知らせします。

□ アロマコットンの使用方法

お好みでアロマオイルを使用してスチームに香りをつけることも可能です。

1	2	3
アロマキャップ スチーマー先端にある黒いカバーをスライドさせます。	図１　コットン　図２ アロマキャップを外し、コットンにアロマオイルを２、３滴垂らしてください。図２のように装着したら、スチーマーの先端に取り付けてください。	 アロマキャップを装着したら、必ずカバーを閉めてください。 **※カバーをしないと蒸気が漏れて、故障の原因となりますのでご注意ください。**

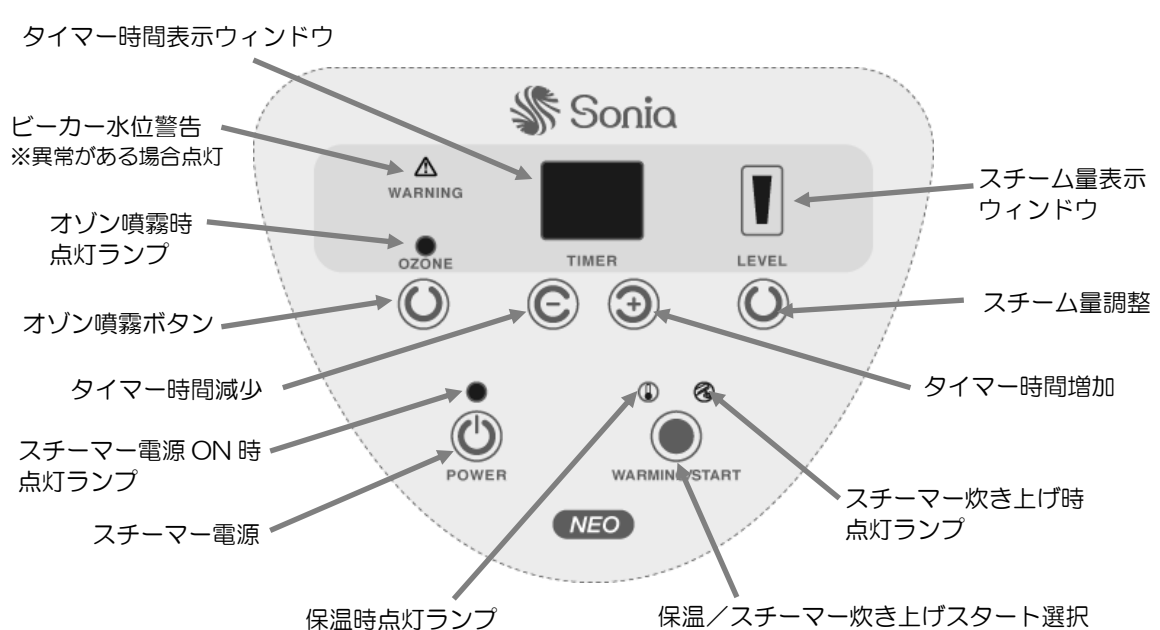
スチーマーの使用上のご注意

1	ご使用の際は必ず本機器から離れないでください。
2	精製水をご使用して下さい。
3	ビーカー内等にアロマオイル等をいれないでください。本機器が故障する可能性がございます。
4	ビーカーにゴムパッキンを付ける際に、ねじれや水滴がないかを確認し、ビーカーは空のままスチーマーに設置して下さい。設置する際には、目視にて確認して下さい。
5	スチーマーを移動する際には本体取手部分を持って移動してください。 アーム部分を持って移動すると、破損やヤケド原因となります。
6	スチーマーは大変熱くなりますので、移動の際はヤケドや転倒にご注意ください。
7	ビーカー内に残った精製水は、１日の施術が終わりましたら廃棄してください。 使いまわしをしますと、事故の原因となります。
8	ご使用中またはご使用直後に注水キャップを開けないでください。 注水口から蒸気が噴出しますので、ヤケドの原因となります。精製水を継ぎ足す際に、注水キャップを開ける時は十分ご注意ください。
9	スチーマーの蒸気でヤケドしないように、お客様の顔から 40 センチ以上離してお使いください。
10	オゾンが殺菌効果を持っており、皮膚の損傷や破壊を引き起こす場合もありますので、長時間の使用お控え下さい。
11	長時間ご使用する際は、スチーマーを休ませながらご使用して下さい。
12	アクネ等炎症を起こしている部位へ長時間スチームを当てないでください。
13	異音がする場合やパネルに水滴やくもり、噴霧孔出口等に余分な水滴が発見された際は、ご使用を中断してください。

<table>
<tr><td>14</td><td colspan="2">本機器はセンサーがついており、ビーカー内の温度が上昇したり、適正な水量が入っていない場合に、過熱を自動的に停止します。
スチーマーの過熱がセンサーにより自動的に停止した場合は P13 の作業を行ってください。
※ご使用時は必ず適正な水量を入れてください。上限ラインを越えた水量での施術は湯飛びなどの原因となり大変危険です。（適正な水量は P11「ビーカーの水量について」をご参照ください。）</td></tr>
<tr><td>15</td><td>スチーマーは真上か上向き方向の状態のまま噴霧しないでください。
※上向き方向で噴霧しますと、噴霧孔に水が溜り、湯飛びの原因となりますので、必ずスチーマーの噴霧孔は下向きの方向に角度調節をしてください。</td><td>

噴霧孔を真上、もしくは上向きにしないでください。</td></tr>
<tr><td>16</td><td colspan="2">スチーマーの使用が終わりましたら、アーム部分は天井に対して垂直にし、保管して下さい。
アーム内に溜まった水滴がビーカー内に落ち、錆び防止、湯飛び防止になります。</td></tr>
</table>

□ センサーにより自動的に停止した場合

以下の状態になると、センサーによりスチーマーが自動停止します。
・ビーカー内の温度が上がり過ぎた場合。
・ビーカー内の水量が多すぎる場合。
・ビーカー内の水量が少なすぎる場合。

センサーにより自動的にパワーが停止した後は、必ず以下の「1」もしくは「2」の作業を直ちに行ってください。

1	続けてスチーマーをご使用する場合
	1．ゆっくりと、給水口から精製水をビーカーの上部赤線まで注ぎます。 (ア) 精製水を継ぎ足す場合は、必ず常温の精製水を注いでください。 2．再び 「WARMING／START」 ボタンを押して、動作を開始します。
2	スチーマーの使用を終了する場合
	1．終了する場合は、必ず電源を OFF にしてください。 2．ビーカーを本体から取り外してください。 ※スチーマー使用後のビーカーは大変熱くなっておりますので、取り外しの際は十分ご注意ください。

□ スチーマーで以下の症状が発生したら？

1	空焚きしてしまった場合
	● ビーカー部は特に熱くなっているので、絶対に触らないで下さい。 ● 一旦、主電源を切り電源コードをコンセントから抜いて下さい。 ● 充分に熱が冷めた状態で、ビーカーを静かにはずし破損がないか確かめて下さい。 ● 異常がある場合は、販売店までご連絡下さい。

スチーマーを使う

<table>
<tr><td>1</td><td>スチーマーのイラストパネルの「POWER」が ON（ランプ点灯 ）になっていることを確認します。

タイマー時間表示ウィンドウ
ビーカー水位警告
※異常がある場合点灯
オゾン噴霧時
点灯ランプ
オゾン噴霧ボタン
タイマー時間減少
スチーマー電源 ON 時
点灯ランプ
スチーマー電源
保温時点灯ランプ
Sonia
WARNING
OZONE
TIMER
LEVEL
POWER
WARMING/START
NEO
スチーム量表示
ウィンドウ
スチーム量調整
タイマー時間増加
スチーマー炊き上げ時
点灯ランプ
保温／スチーマー炊き上げスタート選択</td></tr>
<tr><td>2</td><td>タイマーの初期値は「15 分」にセットされています。タイマーを設定するには、イラストパネル「TIMER」の ボタンを使ってお好みの時間に設定できます。
【タイマー時間設定範囲】（ 1 分 ～ 30 分 ）</td></tr>
<tr><td>3</td><td>スチーマーの噴霧量を選択します。「LEVEL」ボタンでお好みのスチーム量を選択してください。
選択したスチーム量がスチーム量表示ウィンドウへ表示されます。<table><tr><td></td><td>スチーム量（弱）</td></tr><tr><td></td><td>スチーム量（中）</td></tr><tr><td></td><td>スチーム量（強）</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>4</td><td>「WARMING/START」ボタンを押して、動作を開始します。
スチーマー動作時は、左のランプが点灯します。
<u>※スチーマーの蒸気でヤケドしないように、お客様の顔から 40 センチ以上離してお使いください。</u></td></tr>
<tr><td>5</td><td>ビーカーの温度保温するには「WARMING/START」ボタンを押して、保温を選択します。
保温時は、左のランプが点灯します。</td></tr>
<tr><td>6</td><td>オゾンを使用するには「OZONE」ボタンを押し、ランプが点灯 していることを確認します。
オゾンを使用するとスチームが多少白く見えます。
<u>※オゾンを選択しても噴霧量に差はございません。オゾンランプを使用するとスチームから匂いがしますが、異常ではなくオゾン特有のものでございます。</u>
<u>※オゾンが殺菌効果を持っており、皮膚の損傷や破壊を引き起こす場合もありますので、長時間の使用お控え下さい。</u></td></tr>
<tr><td>7</td><td>タイマーが終了するとスチームが自動で止まります。
途中で止める場合は、「WARMING/START」ボタンを押して、動作を停止します。
<u>※ご使用後は必ず電源プラグを毎回コンセントから抜いてください。</u>
<u>※スチーマー終了後は、噴霧口を必ず下に向けてください。</u></td></tr>
</table>

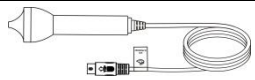
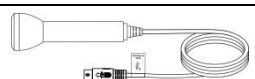
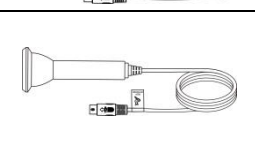
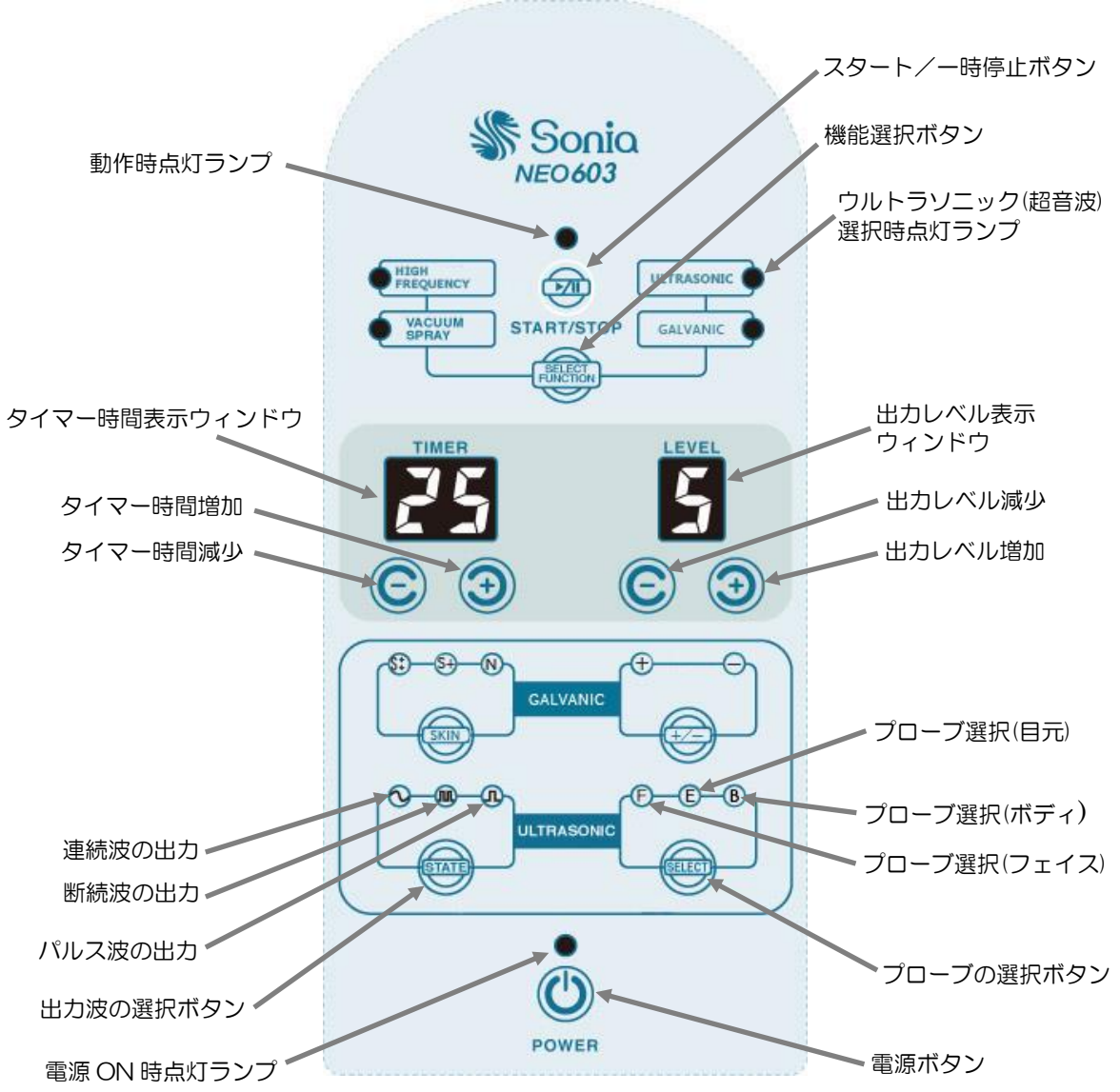
スチーマー機器のお手入れ

●カルキが付着した場合又は、カルキの付着が確認できない場合でも、目詰まりし、湯飛びや故障の原因になる恐れがございますので、お酢やクエン酸を希釈したもので洗浄して下さい。
下記【1】の洗浄方法は必ず 1 週間に 1 度以上行ってください。

	ビーカーの洗浄方法
1	ビーカーの 1/3 にお酢、残り分に精製水を入れ（赤い上限の線まで）通常通りスチーマーを作動させます。噴霧が終わりましたら、ビーカーを取り外し（熱くなっているので冷えてから取り外して下さい）、ビーカーをすすぎます。次に空のビーカーを設置していただき、精製水を上限の赤い線まで入れ、通常通りスチームを出し、お酢の匂いを消して下さい。
2	お酢やクエン酸を希釈したものを布に染み込ませ、カルキが付着した部分を拭いて下さい。

※1、2 どちらの方法もカルキが取れるまで洗浄して下さい。
※カルキが少しでも付着しましたら、洗浄して下さい。

● 錆び防止については、ビーカー取付ネジや金属部分に水分が付着した場合は乾いた布で拭いて下さい。

ウルトラソニック（超音波）をご使用するにあたって

□ ウルトラソニック（超音波）の機能

- 本機器の超音波機能で振動マッサージを行います。
- マイクロマッサージによる温熱効果が、血液の循環のスピードを上げて新陳代謝を高めます。また、お肌を柔らかくする事により栄養吸収率を高め、お肌の細胞を活性化させます。
- マイクロマッサージによる洗浄（キャピテーション）は、筋肉や細胞を奥深くまで振動させ、毛穴の汚れや水分、また、毛穴に詰まった皮脂を吸い出し、細胞の新陳代謝を正常な状態に整えます。
- 超音波の種類を切換える事ができます。

（連続波）・・・・・・・・・・ 脂肪層や組織の厚い部分などへ強い振動を与えたい時、より高い引き締め効果をお望みの時。
（断続波）・・・・・・・・・・・敏感肌の方へのご使用、また組織の薄い部分へご使用ください。
（パルス波）・・・・・・・・・パルス波を使用します。肌の活性化を促します。

ウルトラソニック（超音波）の使用上のご注意

1	アイゾーンに使用する際は目じりの皺のマッサージにのみ使用し、他の目的へのご使用はおやめください。眼球の上には使用しないでください。
2	妊娠中の方、または心臓病、癌、高血圧、潰瘍性皮膚炎を患っている方、お子様へのご使用はできません。
3	トリートメント中にお客様が不快を感じた時は、マッサージを中断してください。
4	心臓、頭部へのご使用を避けてください。
5	ペースメーカーを装着している方には、腹部より上のご使用はできません。
6	体内に金属製の部品が入っている方へのご使用はできません。（例：骨折によるスチールネイル等）

ウルトラソニック（超音波）を使う

1

本体に、超音波用のプローブを装着します。

<u>※差し込み口を間違えないようにご注意ください。</u>

	お顔の細かい個所（目じりの皺など）に使用するプローブです。
	顔の頬や額などに使用するプローブです。
	ボディ、皮下組織の厚い部分（腹部、太ももなど）に使用するプローブです。 <u>※お顔には使用しないでください。</u>

2

イラストパネルの「POWER」が ON（ランプ点灯 ◯）になっていることを確認します。

「SELECTFUNCTION」 SELECT FUNCTION ボタンで「ULTRASONIC ULTRASONIC 」を選択します。

Sonia
NEO603
HIGH FREQUENCY
VACUUM SPRAY
START/STOP
ULTRASONIC
GALVANIC
SELECT FUNCTION
TIMER
LEVEL
SKIN
STATE
SELECT
POWER

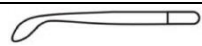
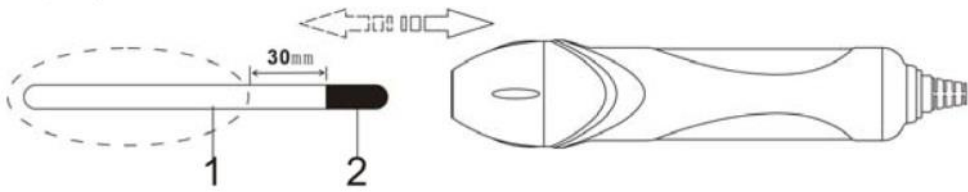
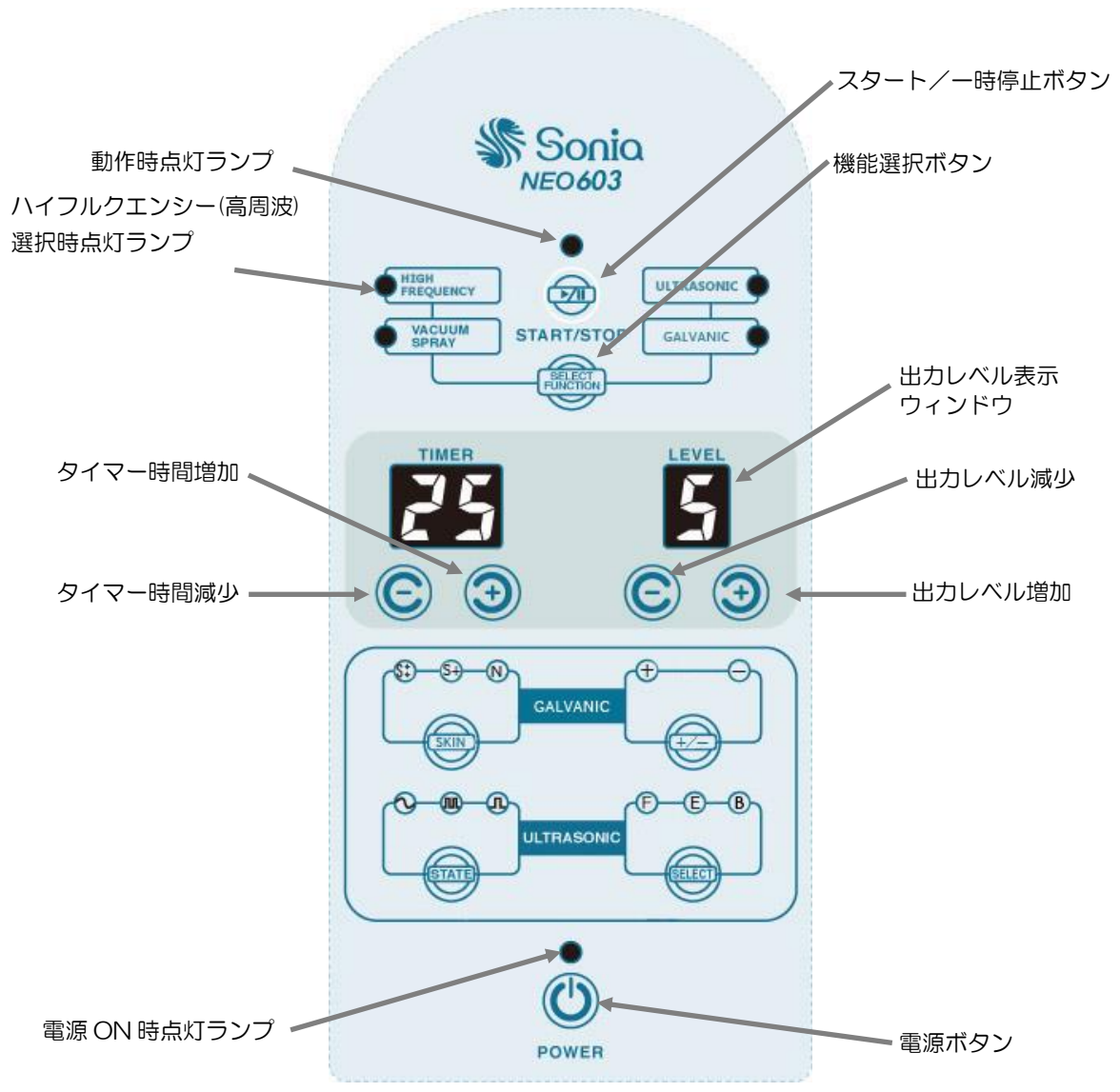
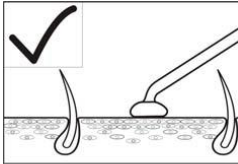
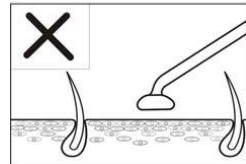
スタート／一時停止ボタン
機能選択ボタン
動作時点灯ランプ
ウルトラソニック(超音波)
選択時点灯ランプ
タイマー時間表示ウィンドウ
出力レベル表示
ウィンドウ
タイマー時間増加
出力レベル減少
タイマー時間減少
出力レベル増加
プローブ選択(目元)
プローブ選択(ボディ)
連続波の出力
プローブ選択(フェイス)
断続波の出力
パルス波の出力
プローブの選択ボタン
出力波の選択ボタン
電源ボタン
電源 ON 時点灯ランプ

<table>
<tr><td>3</td><td>タイマーの初期値は「15 分」にセットされています。
タイマーを設定するには、イラストパネル「TIMER」の ボタンを使ってお好みの時間に設定できます。
【タイマー時間設定範囲】（ 1 分 ～ 30 分 ）</td></tr>
<tr><td>4</td><td>ご使用する部位に合わせて、イラストパネルの「SELECT ボタンでプローブを選択します。使用するプローブの種類は以下の通りになります。
選択されているプローブが点灯します。

<table>
<tr><td>E</td><td>(目元用)目じりの皺等に超音波を使用します。</td></tr>
<tr><td>F</td><td>(フェイス用)顔の頬や額などに超音波を使用します。</td></tr>
<tr><td>B</td><td>(ボディ用)ボディ、皮下組織の厚い部分（腹部、太ももなど）に超音波を使用します。
※お顔には使用しないでください。</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>5</td><td>出力レベルを設定します。
イラストパネル「LEVEL」の ボタンを使ってお好みの出力レベルに設定できます。
皮下組織の厚さに応じて出力レベルを使い分けてください。
【出力レベル設定範囲】（ 1 ～ 9 ）
・顔や皮下組織の薄い部位に使用するときの目安（1～4）
・組織の薄い部位に使用するときの目安（2～3）
※出力レベルは徐々に上げてください。強いショックを与える場合があります。</td></tr>
<tr><td>6</td><td>洗顔後の清潔な肌に、専用超音波ジェルを塗布しプローブの金属部分にも専用超音波ジェルを塗布します。</td></tr>
<tr><td>7</td><td>「スタート／一時停止 ボタン」を押して、動作を開始します。
※プローブの先端に水滴を落として通電、動作を確かめてからご使用下さい。</td></tr>
<tr><td>8</td><td>施術する際は、プローブを動かしながらマッサージしてください。
継続的に同じ部位に当て続けないようにしてください。
※各部位の使用時間は 2、3 分で使用してください。
※トリートメント時間はお顔全体で約 10 分以内を目安としてください。</td></tr>
<tr><td>9</td><td>出力する超音波の種類を選択する際は「STATE ボタンで選択します。
連続波、断続波、パルス波の 3 種類が選択できます。
選択されている波形のアイコンが点灯します。
※ご使用途中で波形を変更しても出力レベルはそのままです。出力レベルの切り替えが必要な場合は再度設定してください。
<table>
<tr><td>(連続波)</td><td>連続波を使用します。脂肪層や組織の厚い部分などへ強い振動を与えたい時、より高い引き締め効果をお望みの時。</td></tr>
<tr><td>(断続波)</td><td>断続波を使用します。敏感肌の方へのご使用、また組織の薄い部分へご使用ください。</td></tr>
<tr><td>(パルス波)</td><td>パルス波を使用します。肌の活性化を促します。</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>10</td><td>タイマーが終了すると自動で止まります。
途中で止める場合は、「スタート／一時停止 」ボタンを押して、動作を停止します。
※ご使用後は必ず電源プラグを毎回コンセントから抜いてください。</td></tr>
</table>

ウルトラソニック（超音波）機器のお手入れ

- 安全のため、お手入れの際は必ず電源プラグを抜いてください。
- トリートメント終了後は、乾いた布などでプローブの粧材を拭き取り、さらにアルコールなどで清拭してください。
- 製品の変色もしくは変化が現れる恐れがございますので、研磨剤、金属たわし、漂白剤、シンナー系の溶剤は使用しないでください。
- 通常のおそうじについては、やわらかい布などを使用し、水で湿らせ固く絞ってから表面を拭き上げてください。
  その際、希釈した中性洗剤のご使用してください。

ハイフルクエンシー（高周波）をご使用するにあたって

□ ハイフルクエンシー（高周波）の機能

- 高周波トリートメントは、お肌の表面の活性化、殺菌作用をもたらします。
- ガラス管（放電管）に高周波を放電してオゾンを発生させ、肌表面を洗浄、清潔にします。

ハイフルクエンシー（高周波）使用上のご注意

1	心臓病やペースメーカーを装着している方、妊娠中の方へのご使用はおやめください。
2	アルコール成分を含むローションとの併用はおやめください。（アルコール成分が含まれているローションをつけている場合は、必ず拭き取ってください。）
3	トリートメント中にお客様が不快を感じた時は、中断してください。
4	目には使用しないでください。
5	ピアス、ネックレス等の貴金属は、必ずはずしてから施術してください。
6	体内に金属製の部品が入っている方へのご使用はできません。（例：骨折によるスチールネイル等）

ハイフルクエンシー（高周波）を使う

1	使用目的に合わせたガラス管を講習は用プローブに装着します。

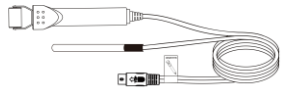
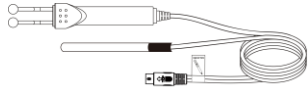
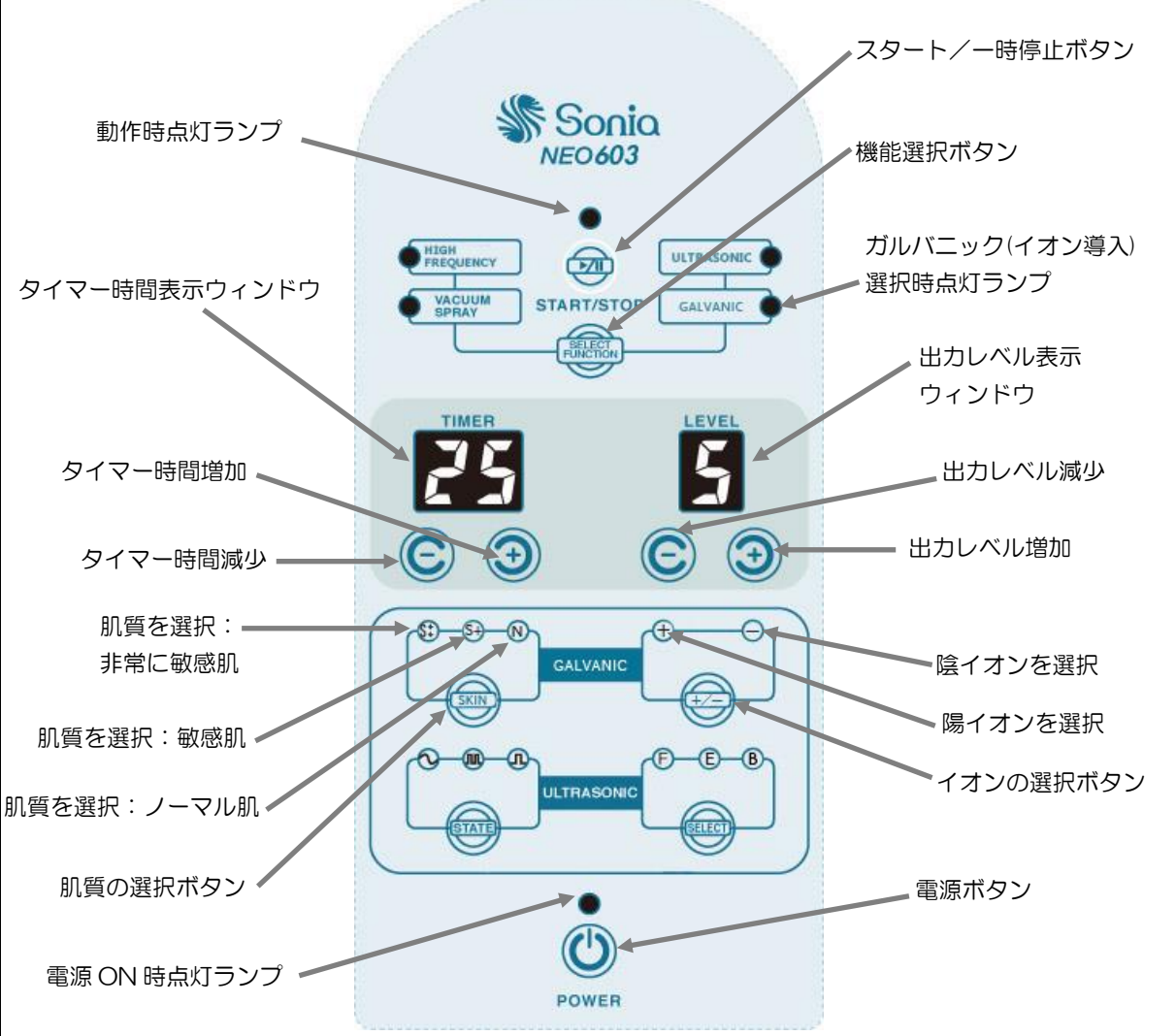
	キノコ型のガラス管：ニキビ肌や炎症部などに使用します。 また、頬や額などの面積の広い部位に使用します。
	スプーン型のガラス管：お顔全体のトリートメントに使用します。
	点状のガラス管：小鼻のわきなど、狭い部位などに使用します
	ストレートのガラス管：側面を使用し、主に肩、背中などに使用。 先端部分で細かな部位に使用します。

2	目的に応じたガラス管と、プローブを接続します。 1.　ガラス部分　2.プローブ接続部（金属部） <u>※ガラス部分と金属部分は 30mm 以上空きを持たせて下さい。</u>
3	イラストパネルの「POWER」が ON（ランプ点灯 ◯ ）になっていることを確認します。 「SELECTFUNCTION」 SELECT FUNCTION ボタンで「HIGHFREQUENCY」を選択します。
4	

5	タイマーを設定するには、イラストパネルの「タイマー」メニューの ⊖⊕ キーを使ってお好みの時間に設定できます。 【タイマー時間設定範囲】（ １分 ～ 30 分 ） ・乾燥肌の場合の目安（3～5 分） ・オイリー肌の場合の目安（８分）
6	出力レベルを設定します。イラストパネルの「出力レベル」メニューの ⊖⊕ キーを使ってお好みの出力レベルに設定できます。使用する肌質に応じて出力レベルを使い分けてください。 【出力レベル設定範囲】（ １ ～ ９ ） ・敏感肌の目安（1～3） ・ノーマル肌の目安（4～5） ・アクネ部位等の目安（6-7）
7	ご使用する部位にトリートメント剤を塗布してから施術を行ってください。 スタート／一時停止ボタンを押して、動作を開始します。 **※使用する前に施術者の腕などで、動作を確かめてからトリートメントを行ってください。** ガラス管は皮膚にきちんと当ててください
8	タイマーが終了すると自動で止まります。 途中で止める場合は、スタート／一時停止ボタンを押して、動作を停止します。 **※ご使用後は必ず電源プラグを毎回コンセントから抜いてください。**

ハイフルクエンシー（高周波）機器のお手入れ

- ガラス管部分は、薄めた中性洗剤を含ませた柔らかな布で拭いてください。
  水洗いはしないでください。
  その後、水を含ませた柔らかな布で拭き、洗剤を取り除きます。
- 絶対にアルコールは使用しないでください。
- ハイフルクエンシー用プローブは、柔らかな布で拭いてください。
- 化学洗剤、化学雑巾は使用しないでください。
- オイルなどで汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤を布に浸し固く絞って拭いてください。

イオン導入をご使用するにあたって

□ イオン導入の機能

- マイナス（－）は、お肌を柔軟にし、お肌が栄養を吸収しやすくします。
- プラス（＋）は、お肌を引き締めます。

イオン導入使用上のご注意

1	心臓病を患っている方、また、高血圧・妊娠中の方へのご使用はおやめください。
2	トリートメントしているエリアを変える際は、出力レベルを一旦 0 に戻してから再開してください。
3	必ず、プローブをお肌に当ててから出力レベルを上げてください。
4	ピアス、ネックレス等の貴金属は、必ずはずしてから施術してください。
5	トリートメント中にお客様が不快を感じた時は、中断してください。

イオン導入を使う

1	プローブはローラータイプか円形状のタイプをお選びください。 プローブはローラータイプか円形状タイプを選び、どちらも使用時に粧材などを染み込ませたコットン・ペーパーシート等を巻きます。握り導子にも同じように粧材などを染み込ませたコットン・ペーパーシート等を巻きます。お客様に握り導子を握っていただくか、肩などに挟みます。

	ローラー状のプローブ： 皮膚の免責が大きい個所をトリートメントするのに適しています。 ノーマル肌に適しています。また、粧材などを染み込ませたフェイスマスクなどを顔にのせて、その上からご使用ください。 直にプローブを顔にあてる事は、避けてください。
	円形状のプローブ： 細かい個所をトリートメントするのに適しています。 凹凸のある部分の肌に適しています。

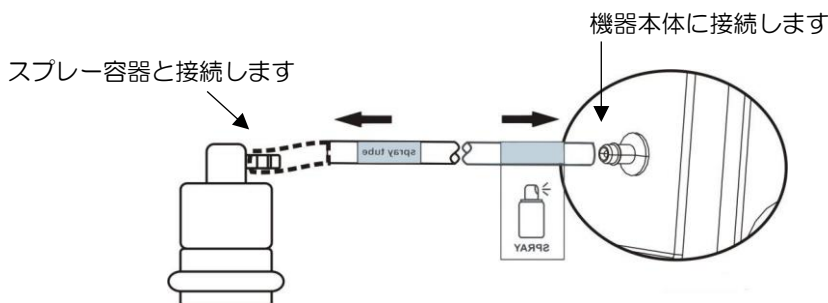
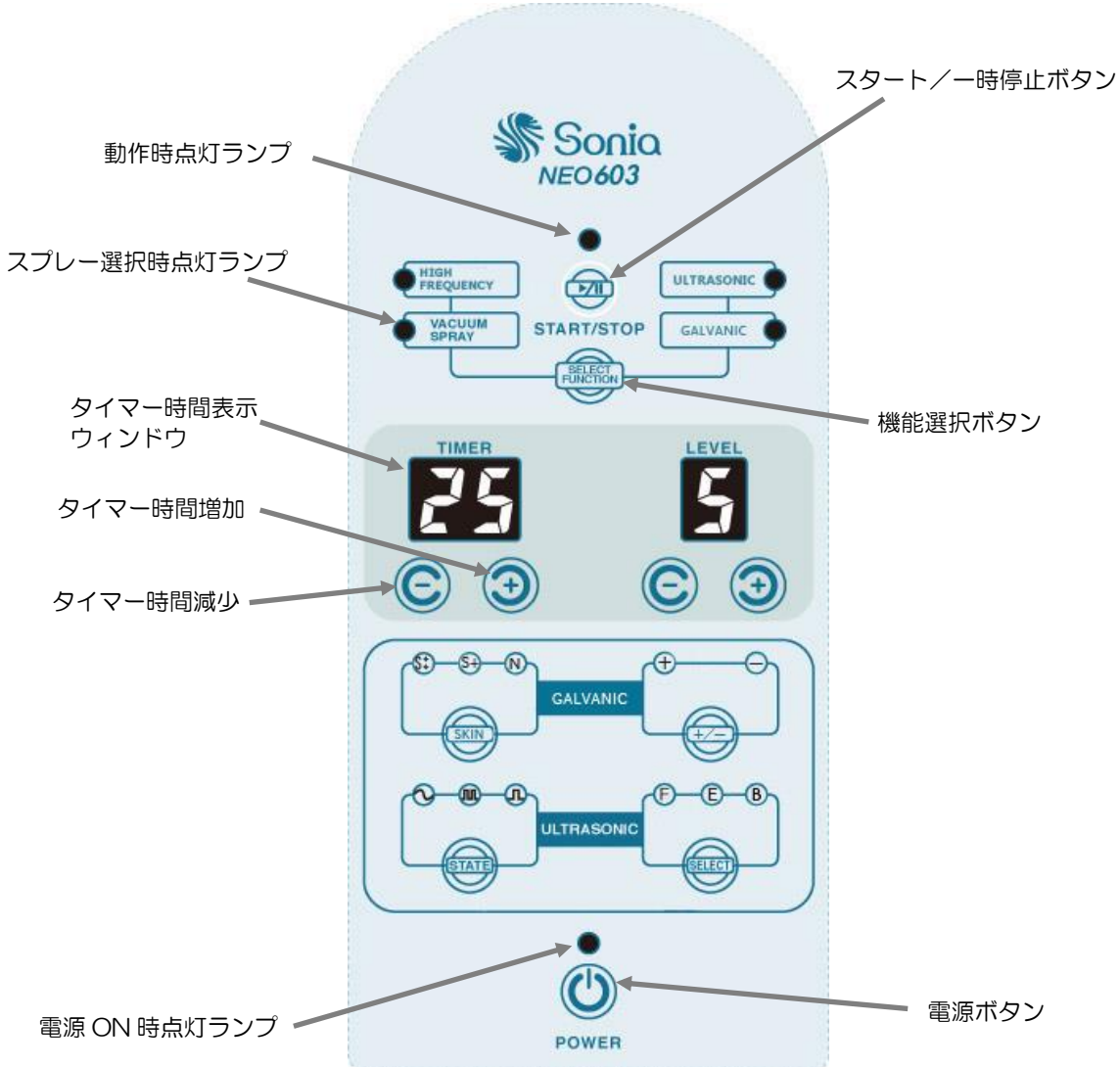
2	イラストパネルの「POWER」が ON（ランプ点灯 ◯ ）になっていることを確認します。 「SELECTFUNCTION」 ボタンで「GALVANIC 」を選択します。
3	タイマーの初期値は「15 分」にセットされています。 タイマーを設定するには、イラストパネル「TIMER」の **ボタン**を使ってお好みの時間に設定できます。 【タイマー時間設定範囲】（ １分 ～ 30分 ） ・お顔全体の目安（3～5 分）
4	出力レベルを設定します。 イラストパネル「LEVEL」の **ボタン**を使ってお好みの出力レベルに設定できます。 使用する肌質に応じて出力レベルを使い分けてください。 【出力レベル設定範囲】（ １ ～ ９ ） 出力は4～5レベルを目安に、肌表面がかすかに電気刺激を感じるくらい（ジワジワした感覚）まで出力を上げます。
5	肌質を選択します。 お客様の肌質を確認し、選択してください。 選択されている肌質アイコンが点灯します。

N	ノーマル肌向け
S+	敏感肌向け
S±	非常に敏感肌向け

6	ご使用するイオンの選択をします。 目的に応じてイオンの選択をしてください。 選択されているイオンアイコンが点灯します。 <table><tr><td>＋</td><td>プラス（＋）は、お肌を引き締める効果があります。</td></tr><tr><td>－</td><td>マイナス（—）お肌を柔軟にし、お肌が栄養を吸収しやすくします。</td></tr></table>
7	清潔な状態の皮膚にトリートメント剤を塗布します。 ※ローラーを使用する場合は、粧剤をしみこませたガーゼなどでトリートメント面を覆います。
8	「**スタート／一時停止** ▶/II 」**ボタン**を押して、動作を開始します。 ※使用する前に施術者の腕などで、動作を確かめてからトリートメントを行ってください。 **※トリートメント中プローブは、一箇所で止めず常に動かしながら施術してください。**
9	タイマーが終了すると自動で止まります。 途中で止める場合は、「**スタート／一時停止** ▶/II 」**ボタン**を押して、動作を停止します。 ※ご使用後は必ず電源プラグを毎回コンセントから抜いてください。

イオン導入機器のお手入れ

- プローブは柔らかい布で拭いてください。
- オイルなどで汚れがひどい場合は、希釈した中性洗剤を布に浸し固く絞って拭いてください。化学洗剤、化学雑巾などは使用しないでください。

スプレーをご使用するにあたって

□ スプレーの機能

● 化粧水等を、効率的かつ均一に噴霧することが出来ます。

スプレー使用上のご注意

1	お肌に異常がある場合やけがをされている部位に対しては、使用を中止してください。
2	ヴァキュームのチューブにスプレー容器を装着しないでください。 ※液体が機械に吸引され、故障する原因になります。
3	トリートメント中にお客様が不快を感じた時は、中断してください。

スプレーを使う

1	専用ボトルに精製水または化粧水を入れます。
2	スプレーチューブの一方を本体右側のスプレー用ソケットに差込み、もう一方をボトルの先端に取り付けます。 ※スプレー容器をヴァキューム用チューブに取り付けないでください。 液体が機械に吸引され、故障する原因になります。

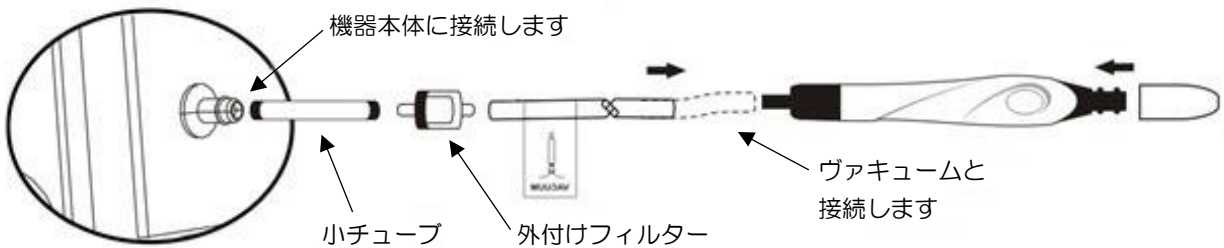
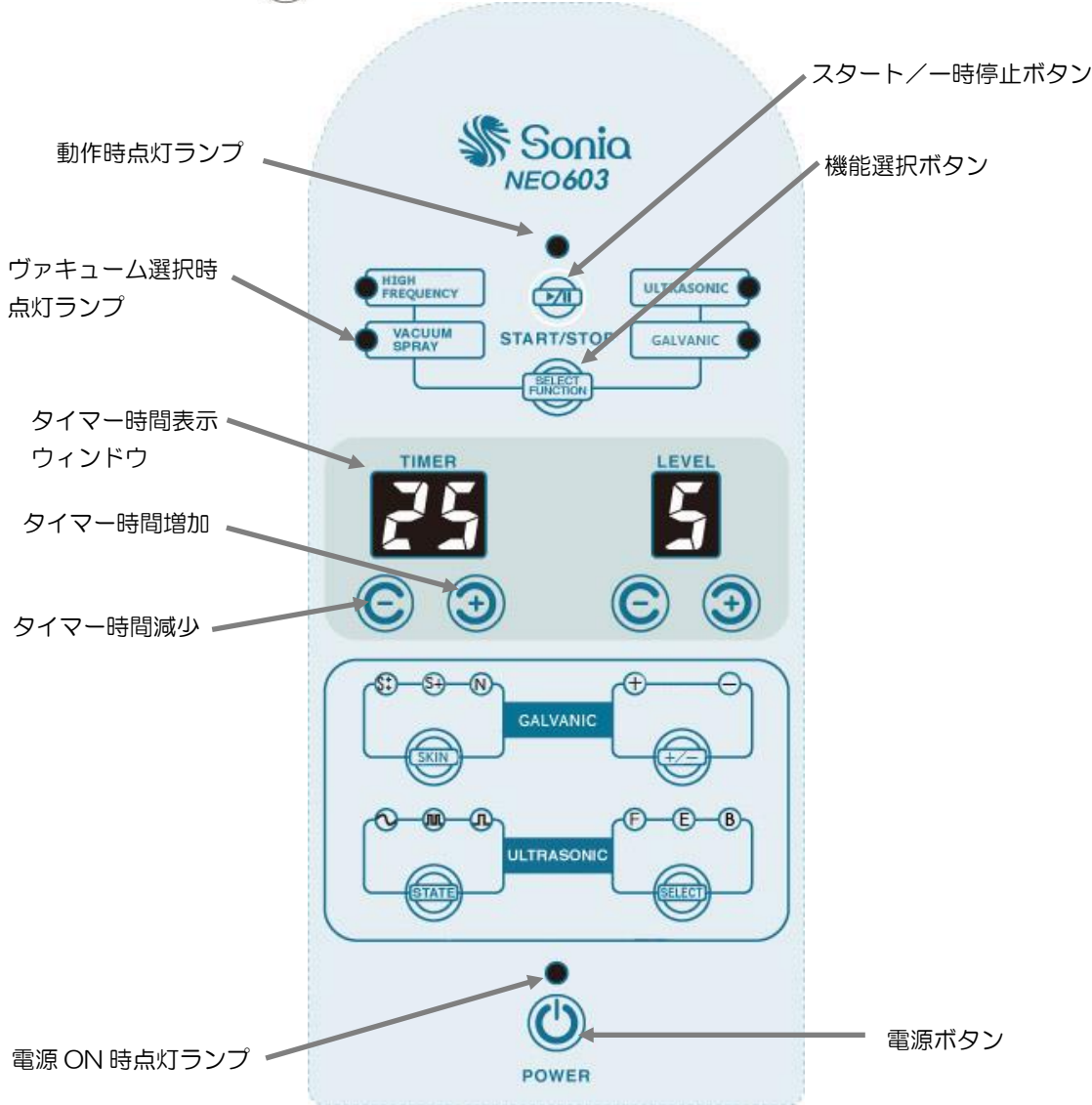
3	「SELECTFUNCTION」ボタンで「VACUUM SPRAY」を選択します。
4	タイマーの初期値は「15 分」にセットされています。 タイマーを設定するには、イラストパネル「TIMER」の **ボタン**を使ってお好みの時間に設定できます。 【タイマー時間設定範囲】（ 1 分 ～ 30 分 ） ・お顔全体の目安（ 3~5 分 ）
5	「**スタート／一時停止** 」**ボタン**を押して、動作を開始します。 **※チューブが折れ曲がったりしていると正常に動作しないのでご注意ください。** **※スプレーにはレベルを調節する機能がございません。**
6	スプレー上部にある穴を指で塞ぐと、スプレーが噴射されます。 指を離すとスプレー噴射が停止します。 ここの穴をふさぐと 噴射されます

7	タイマーが終了すると自動で止まります。 途中で止める場合は、「**スタート／一時停止** 」**ボタン**を押して、動作を停止します。 ※ご使用後は必ず電源プラグを毎回コンセントから抜いてください。

※スプレーには出力レベルを設定する機能はございません。

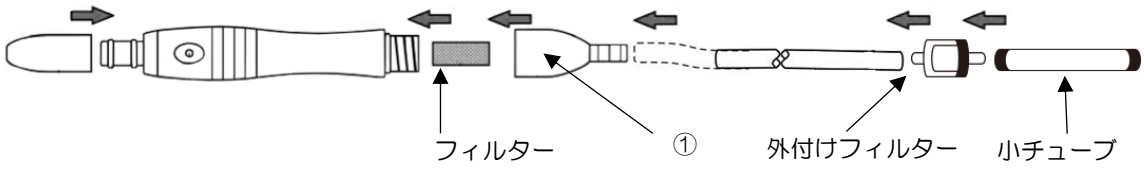
スプレーのお手入れ

● スプレーボトルは使用後薄めた中性洗剤で洗浄して、長時間化粧水や精製水を入れたままにしないでください。

ヴァキュームをご使用するにあたって

□ ヴァキュームの機能

● ヴァキュームは、毛穴の老廃物・アクネの吸引をします。
※故障の原因となりますので、水分やオイル、化粧水等が入らないようにして下さい。

ヴァキューム使用上のご注意

1	お客様に使用する前に、予め手のひら等で吸引のテストをし、吸引強度を調節してください。
2	お肌を清潔にしたのち、水気が残らないようにしてください。ヴァキュームが水を吸うと故障の原因となる事があります。 **※スチームを使用した後にヴァキュームを使用する場合は、お肌に付着した水分やオイル、化粧水等を必ずよく拭き取ってからご使用ください。機械に水分等が入りますと、故障の原因となります。**
3	ヴァキュームチューブの先端のフィルターは、水分その他を吸い込まないようにし、汚れたプラスチック管はこまめに取り替えるようにします。
4	お肌に異常がある場合やけがをされている部位に対しては、使用を中止してください。

ヴァキュームを使う

1	ヴァキューム用外付けフィルター＆小チューブの小チューブ側を本体のヴァキューム用ソケットに差込み、外付けフィルター側をヴァキューム用チューブに差し込みます。ヴァキューム用チューブはヴァキューム用プローブに差し込みます。 機器本体に接続します 小チューブ 外付けフィルター ヴァキュームと接続します **※ヴァキューム用チューブに誤ってスプレーを取り付けないでください。 液体が機械に吸引され、故障する原因になります。**
2	プラスチック管は３タイプあり、トリートメント内容にあわせ、それぞれ選択します。

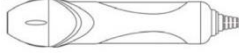
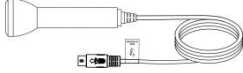
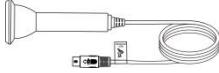
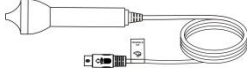
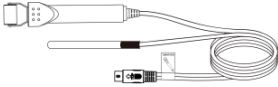
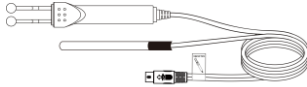
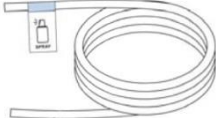
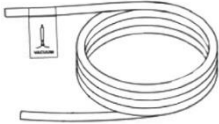
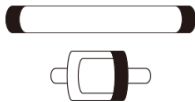
	タイプＡ：広い面積の施術に適しています。
	タイプＢ：狭い面積の施術に適しています。
	タイプＣ：お顔の細かい部分など、さらに狭い面積を施術するのに適しています。

3	「SELECTFUNCTION」ボタンで「VACUUM SPRAY」を選択します。 スタート／一時停止ボタン 動作時点灯ランプ 機能選択ボタン ヴァキューム選択時点灯ランプ タイマー時間表示ウィンドウ タイマー時間増加 タイマー時間減少 電源 ON 時点灯ランプ 電源ボタン
4	タイマーの初期値は「15 分」にセットされています。 タイマーを設定するには、イラストパネル「TIMER」の **ボタン**を使ってお好みの時間に設定できます。 【タイマー時間設定範囲】（ 1 分 ～ 30 分 ）
5	「**スタート／一時停止** 」**ボタン**を押して、動作を開始します。 ※チューブが折れ曲がったりしていると正常に動作しないのでご注意ください。 ※ヴァキュームにはレベルを調節する機能がございません。指で穴をふさぐ時の穴の開閉加減で吸引力を調節します。 この穴を指でふさいでヴァキュームトリートメントをします。吸引力を強めたい場合は穴を完全にふさいでください。吸引力を弱めたい場合は、少し隙間を空けて穴をふさぐようにしてください。
6	タイマーが終了すると自動で止まります。 途中で止める場合は、「**スタート／一時停止** 」**ボタン**を押して、動作を停止します。 ※ご使用後は必ず電源プラグを毎回コンセントから抜いてください。

※ヴァキュームには出力レベルを設定する機能はございません。

ヴァキュームのお手入れ

- プラスチック管はご使用後薄めた中性洗剤で洗浄し、よくすすぎ洗剤が残らない様ご注意ください。また、破損しているプラスチック管は使用しないでください。
- 洗浄後のプラスチック管は、殺菌灯のついたガラスケース等に入れていただくことをおすすめします。

ヴァキューム用フィルターの交換方法	
1	［内蔵フィルター］ プローブの①の部分をまわしながら緩めます。中にスポンジ状のフィルターが入ってます。 ［外付けフィルター］ 小チューブからフィルターを外します。
2	新しいフィルターと交換します。 **<u>※フィルター内に水が入ってしまった場合は、故障の原因となりますので、販売店より新しいフィルターをお買い求めください。</u>**

保証期間と依頼

本機器の保証期間は、出荷日から１年間です。保証期間中の通常使用内にて、不具合等が発生した場合は、メンテナンスサービス対応いたします。その際、**①品番・品名②お買い上げ日③故障の内容④お名前、サロン名（会社名）⑤住所、電話番号⑥お買い上げ店舗**　をご準備のうえ、ご購入先までご連絡ください。

製品の仕様について

型式名	NEO-603
消費電力	800W
付属部品	P29 参照
サイズ	●最大高（アーム上昇時）H163 cm　●最小高（アーム下降時）H120 cm ●足幅：45cm　●アーム角度：約 130°
ビーカー容量	750ml
機能	①スチーマー ・デジタルタイマー機能　・オゾン機能搭載　・空焚き防止機能付(水量感知式) ・３段階(強中弱)の噴霧量調整機能付　・アロマキャップ付アロマスチーマー ②スプレー ③ヴァキューム ④ハイフルクエンシー ⑤イオニック ⑥ウルトラソニック

付属品一覧表

主電源ケーブル １個	スチーマー用 ビーカー １個	スチーマー用 アロマキャップ １個	ハイフルクエンシー用 プローブ１個

ウルトラソニック用 フェイス用プローブ１個	ウルトラソニック用 ボディ用プローブ１個	ウルトラソニック用 目元用プローブ１個

ハイフルクエンシー用 キノコ型のガラス管１個	ハイフルクエンシー用 スプーン型のガラス管１個	ハイフルクエンシー用 点状のガラス管　１個	ハイフルクエンシー用 ストレートのガラス管 １個
ガルバニック用 ローラー状のプローブ　１個	ガルバニック用 円形状のプローブ　１個	スプレー用 ボトル　２本	スプレー用 チューブ　１本
ヴァキューム用 プラスチック管タイプＡ　１個	ヴァキューム用 プラスチック管タイプＢ　１個	ヴァキューム用 プラスチック管タイプＣ １個	ヴァキューム用 ヴァキューム管　１個
ヴァキューム用 フィルター　２個	ヴァキューム用 チューブ　１本	ヴァキューム用 外付けフィルター＆ 小チューブ	